

Daigo
Town

Public Relations
Magazine

広 報

だいで

花と緑と若者の住む 互いに支え合う心豊かなまち



茨城県スポーツ少年団大子・大宮ブロック交流駅伝競走大会（大子広域公園）

..... 主な内容

新年のごあいさつ.....	2
筑波大学との連携・協力推進事業.....	3
ぼくのわたしの今年の抱負.....	4
ニュースだいで.....	6
保健コーナー.....	9
フォトだいで.....	12



No.665

2014

January

1

■ 発 行／大子町役場 総務課

■ 〒319-3526

茨城県久慈郡大子町大字大子866番地

Tel／0295-72-1111(代)／0295-72-1114(直通)

Fax／0295-72-1167

E-mail／soumu@town.daigo.lg.jp

http://www.town.daigo.ibaraki.jp/



新年のごあいさつ

大子町長 益 子 英 明

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、平成26年の輝かしい新春を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。

去年は、東日本大震災から3年目を迎え、町政推進の一つの柱である「安全・安心のまちづくり」、東日本大震災に伴って発生した原子力災害による「風評被害の払拭」、地域経済の活性化や雇用の場の確保に向けた「企業誘致」などに積極的に取り組んでまいりました。

「安全・安心のまちづくり」につきましては、災害時に緊急情報を伝えるコミュニティFM放送を開始し、順次エリアの拡大中であります。また、県内でも結成率の低いとされた自主防災組織の結成を促進し、その自主防災組織を動員しての防災訓練を実施するなど、災害から町民を守るための防災体制の整備に取り組んでまいりました。

「風評被害の払拭」につきましては、茨城県と共に観光キャンペーンの積極的な展開、「常陸大子駅前」と「袋田滝本」間の観光SLバスによる往復運行や新たなスタイルによる袋田の滝ライトアップの実施により誘客の促進を図ってきました。他にも原子力災害による町の安全性を広く伝えることなどを含めた観光PRに努めてまいりました。

「企業誘致」につきましては、町が誘致を推進しておりました特別養護老人ホーム「あいおんの丘」が9月に竣工され、高齢者福祉の充実はもとより、地域経済の活性や雇用の場の確保が図られたものと思っております。

また、旧黒沢中学校や山田ふるさと農園北側町有地への企業誘致を進め、10月にはグローバル・リンク株式会社と、「町内からの優先的な雇用」、「建設工事等における町内企業の活用」及び「町民に対する再生可能エネルギー等環境教育の場の提供」に努めることなどを内容とする「企業立地に関する協定」を締結したところでございます。

これらのほか、昨年新たに展開した主な施策として、国民健康保険被保険者の特定健康診査個人負担金の無料化、旧町内の屋台の文化的価値を調査する屋台に係る文化財等調査事業、国道461号バイパス周辺の町有地の活用と町内への誘客による活性化のための中心市街地活性化基本構想策定業務委託事業、大子町の農畜産物のブランド化を目指した大子町農畜産物ブランド化推進事業、耕作放棄地を利用した花木果樹産地形成事業等を推進してまいりました。

新年を迎え町政の一端を申し上げましたが、本年も、「町民発想のまちづくり」を基本理念とし、町民の皆様からの要望等を踏まえ、町民目線に立って各種事業を推進してまいりたいと考えております。特に高齢者等の福祉支援や地域活性化等に力を注ぎ、生きる喜びと地域が元気になる魅力あふれるまちづくりのために各種施策を講じてまいりたいと考えておりますので、より一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

筑波大学との連携・協力推進事業 平成25年度の取組を紹介します！

今年度も筑波大学との連携・協力推進事業でたくさんの事業に取り組んできました。

大子町の児童生徒は、多くの方々と交流し、様々な体験をすることができました。

その一端をご紹介します。詳しくは「大子町教育ポータルサイト(<http://www.daigo.ed.jp/>)」をご覧ください！

◆ 多くの方々と交流しました！



附属聴覚支援学校と交流
一緒に町内を見学！
(10月24日 実施)



筑波大学大学院生と交流
理科おもしろ実験教室！
(8月4日 実施)



附属駒場高校の先生と
特別実験授業で給食！
(11月7日 実施)

◆ たくさんの授業を受けました！



坪田 耕三 先生
(元附属小学校副校長)
算数おもしろ実験教室！
(8月25日 実施)



星野 貴行 先生
(附属駒場中・高校校長)
理科特別授業！
(11月7日 実施)



筑波大学大学院生
(大学院 磐崎弘貞教授)
外国語・英語授業！
(6月14日 実施)

◆ 多くの体験をしました！



筑波大学オープンスクール！
中学2年生筑波大へ！
(7月31日 実施)



筑波大学学類生
体験学習・夢道場！
(7月27日 実施)



筑波大学大学院生
社会フィールドワーク！
(11月21日 実施)



ぼくのわたしの



だいが小学校
こむろ ひろと
小室 裕人さん

最高学年としてのほう負

ぼくは、もうすぐ最高学年になります。

最高学年になったら、がんばりたいことが二つあります。

一つ目は、勉強に集中することです。そして、テストでいい点をとれるようになるだけでなく、自分からきちんと発表できるようにしたいです。

二つ目は、委員会です。最高学年なので、やることがたくさんあります。来年の5年生のお手本として、一生けん命がんばっていきたいです。



だいが小学校
ながやま みつき
長山 美月さん

最高学年として

私は今年、最高学年になります。小学校最後の一年間を、みんな楽しく、みんなにやさしく、そして、みんなでがんばり、最高の一年にしたいと思います。「みんな」とは下級生も入っています。そのためには下級生のよい手本となるように勉強も生活面も努力していきたいと思います。

そして、楽しい思い出がつかれるようにできたらいいなと思います。最高学年として精いっぱいがんばります。



依上小学校
かさい ちとし
笠井 千駿さん

最高学年にむけて

最高学年になるために大切なことは、できなくてもいいから、ちょう戦することだと考えました。いろいろなことに、どんどんちょう戦して、下級生のよいお手本になること、まわりの人にやさしくすることを目標にがんばりたいと思います。

小学校最後の一年になります。最高学年としてはすかしくないよう心がけ、楽しい思い出をたくさんつくって、卒業できるようにしたいと思います。



袋田小学校
ふじた がく
藤田 学さん

最高学年になるためには

ぼくたちは今、6年生と複式学級です。だから6年生の大変さは、よく知っています。6年生はいろいろな行事の準備をしたり、委員会活動でも先頭をきって活動したりしているので、とてもいい、お手本になっています。だから今は6年生を見て活動しています。来年は、ぼくたちがいいお手本を示せるようにしたいです。

また、低学年のめんどうもよくみられる最高学年になりたいです。今は、もっと6年生の活動をしっかり見て、聞いて一つでも多くのことを学びたいと思います。

そして学習にもしっかりと取り組みたいと思います。

今年の抱負

初めて干支を迎えた
午年生まれの
小学5年生



黒沢小学校
すずき りな
鈴木 里奈さん

今年の目標

私は、今年がんばる事が二つあります。一つ目は、バスケです。バスケでもう少しで優勝するところまで来ていました。だから、優勝をするために努力をつみ重ねたいです。

二つ目は、やさしく出来る6年生です。低学年もそうですが、私たちの学年がケンカでもめ事を出すような6年生にはなりたくありません。だから「少しの事でおこらない」を目標にして、心を広く持ちたいです。

6年生という責任を胸に、みんなを引っ張っていきたいです。



さはら小学校
しらい しょうた
白井 翔大さん

仲間とともに

ぼくたちは今まで、複式学級でいつも上の学年の人たちと生活してきました。しかし今年は、ぼくたちがさはら小の最高学年、6年生です。不安なこともたくさんあるけれど、同じ学年の仲間とともにがんばりたいです。

学習面では、苦手な教科もあきらめずに最後まで取り組み、生活面では、掃除を一生けん命行います。そして、低学年の見本になるような6年生になりたいです。



上小川小学校
きくち しゅり
菊池 珠莉さん

6年生に向けて

私は、これまでいつも6年生をお手本にがんばってきました。陸上競技大会や運動会、音楽会やマラソン大会などでは、練習の時から精一杯活動する様子がすごいなと感じていたからです。

私は、6年生の後をついでいけるのかと思う時もありましたが、今年は前向きに考え、何事にも進んで取り組めるようにしたいです。そして、最高学年として、学校をリードしていければいいなと思います。



生瀬小学校
やぎした まさてる
柳下 真輝さん

最高学年として

ぼくが目指しているのは、「下級生にやさしくできる6年生」です。そして、下級生に頼られる最高学年となるためにがんばりたいと思います。

次に、運動会などの行事では、司会や代表として、発表する機会も増えると思うので、積極的に取り組みたいと思います。読書も一生けん命に取り組んでいます。3年間で300冊を読破することを目標にしています。目標を達成するために全力で取り組んで行います。



町民グラウンド・ゴルフ大会

11月23日に、町民グラウンド・ゴルフ大会が広域公園を会場に開催されました。

雲ひとつない青空に色づいた紅葉が映える絶好のコンディディションの中、各地区選抜選手及び推薦選手186人の皆さんが、ベストスコアを目指してプレーしました。成績は次のとおりです。

一般男子の部

優勝	豊田 和男さん	77打(依上)
準優勝	藤田 益男さん	78打(太子)
第3位	谷田部 昭さん	81打(生瀬)

一般女子の部

優勝	小野瀬 美智子さん	82打(下小川)
準優勝	本多 光子さん	83打(黒沢)
第3位	大森 弘子さん	86打(太子)

防火パレード

11月11日に太子幼稚園、18日には小生瀬保育所で恒例の防火パレードが行われました。

太子幼稚園の園児たちは、一日消防署長を務めた奥久慈太子大使と共に火の用心を呼びかけ、小生瀬保育所の児童たちは、防火に関するメッセージを添えた手作りの短冊を地域の方に配りながら街を練り歩きました。

暖房器具を使用したり、空気が乾燥するこれからの季節、火の取扱いには十分気をつけたいものです。



奥久慈太子まつり

11月10日に、第22回奥久慈太子まつりが役場駐車場や文化福祉会館「まいん」周辺を会場に盛大に開催されました。今年は「食」と「農」のコラボレーション、奥久慈太子の味力(魅力)の発信をテーマに、44の参加団体による物産展や趣向を凝らしたステージでのショーに加え、様々な体験イベントが行われました。

当日の天気は曇りで、一時的に雨がちらつくこともありましたが、大人から子どもまで皆がそれぞれ楽しい一日を過ごしたようです。





第8回

僕たち私たちの 学校紹介

● 大子町立だいで小学校 ●



金管クラブのサマーコンサートに幼稚園生を招待

立地を生かした地域との連携を図っています。。。。

本校では、毎年「感謝の集い」という集会活動を行っています。これは、日頃お世話になっている地域の方々を招待して、感謝の気持ちを伝えようというイベントです。今年は、登下校時に交通安全指導をしてくださっている方々や、国語の授業の一環で行っている毛筆書写をご指導いただいている中島豊先生、放課後の学童保育でお世話になっている方々、読み聞かせをしてくださっている方々、学校評議員の方々等を招待しました。その他にも、学年ごとに合唱や合奏を披露し、楽しいひとときを過ごしました。また、大子幼稚園とだいで保育園が両隣にあるので、立地の特色を生かして、保幼小連携を進めています。「感謝の集い」にも大子幼稚園の園児が応援に駆けつけてくれました。

大子町教育ポータルサイトも是非ご覧ください。 <http://www.daigo.ed.jp/>

■問合せ 大子町教育委員会 ☎79-0170

Q 年金から天引きされる住民税の仕組みがわからないのですが。。。

A 平成21年10月より、住民税の年金からの引き落とし（特別徴収）が制度化されました。引き落としの対象となるのは、その年の4月1日現在65歳以上の公的年金受給者で、前年中の年金所得に係る住民税の納税義務がある方です。

やさしい
税のおはなし

第24回 公的年金からの特別徴収について



年金の引き落とし（特別徴収）による納税の仕組み

（例）25年度の町県民税の年税額が12万円（年金所得のみ）の場合

	25年度						26年度		
	仮徴収			本徴収			仮徴収		
月	4月	6月	8月	10月	12月	2月	4月	6月	8月
税額	1万円	1万円	1万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円
算出方法	前年度2月の引き落とし額と同じ額			25年度の年税額の残り1/3ずつ			25年度2月の引き落とし額と同じ額		

※引き落とし（特別徴収）の対象となるのは、年金所得の金額から計算した住民税部分のみです。年金以外に給与所得や事業所得などがあり、これらから算出される住民税は別途納めていただくことになります。

※引き落とし（特別徴収）される税額については、毎年6月に町から送付する税額決定通知書に記載されています。

■問合せ 税務課 ☎72-1116



「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」

深夜に「青少年」を外出させない。

深夜に「コンビニエンスストア」等に行かせない。

深夜は親が一緒でも「カラオケ・映画館」等はダメです。

- ◎「青少年」とは、0歳から18歳未満の者です。
- ◎「深夜」とは、夜11時から朝4時までです。
- ◎携帯電話や携帯ゲーム機、パソコン等のインターネットはフィルタリングしましょう。



大子町青少年育成町民会議と大子町青少年相談員連絡協議会では、「あいさつ・声かけ」運動、「親が変われば子どもも変わる」運動、「第3日曜日は『家庭の日』」運動、「地域親」運動、学校訪問など人と人の絆を高める運動を通し、町全体で「子ども・若者＝青少年」を育み「青少年健全育成」を推進しています。親が大人が、家庭で学校で地域で青少年を非行から守りましょう。支援の輪を広げましょう。まずは、『あいさつ』等できることから始めましょう。

「あいさつ」には、「あい」があります。

「あいさつ」は、人と人をつなぐ魔法の言葉です。

「あいさつ」の輪、今日から、あなたから。

みんなで「あいさつ」すれば、町はきっと明るくなります。

みんなで「あいさつ・声かけ」運動を始めましょう。

- 毎日**笑顔**で・・・・・・・・おはようございます
- いつも**感謝**で・・・・・・・・ありがとう
- 大きい**心**で・・・・・・・・ごめんなさい
- 自**らすすんで・・・・・・・・こんにちは、こんばんは



大子町青少年育成町民会議
大子町青少年相談員連絡協議会

■問合せ 生涯学習課 ☎72-1148

宝くじの助成事業で「金町町内会」の太鼓を整備しました

財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動備品の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための「コミュニティ助成事業」を行っています。

平成25年度において、コミュニティ助成事業のメニューの一つである「一般コミュニティ助成事業」を活用して、金町町内会の太鼓を整備しました。

今後、関東大和楽流金町若連囃子保存会によるお囃子の練習や子供囃子教室など、伝統文化の継承や地域コミュニティ活動の活性化のために活用されます。



整備した備品（大胴太鼓2台、附締太鼓8台、大鼓1台、小鼓1台）



子供囃子教室の様子

■問合せ 企画観光課企画室 ☎72-1131



保健コーナー



高血圧予防 ～食卓の塩分を見直しましょう～

◎塩と高血圧

食塩の成分でもあるナトリウムは、高血圧と大きく関係しているといわれています。食塩摂取量の多い人ほど高血圧になりやすく、高血圧が続くと全身の血管や心臓、腎臓に負担がかかり、動脈硬化を起こしてしまいます。動脈硬化でもろくなった血管が原因で、脳卒中や心筋梗塞、慢性腎臓病になる恐れがあります。日本人に脳卒中が多いのも食塩摂取量が多いためと考えられています。

◎ 1日あたりの食塩摂取量

食塩摂取量の目標は、1日あたり男性=9g、女性=7.5gです。しかし、茨城県民は1日あたり成人男性=11.5g、成人女性=10.1gと、目標より多く摂取している現状です。もう一度、食卓の塩分を見直してみましょう。

◎ 高血圧を予防するためのポイント

＜塩分を多く含む食品を知ろう＞

毎日使う食品に、どのくらいの塩分が含まれているかを知ること大切です。しかし、食塩の量が多く含まれているからといって、食べてはいけないと神経質になることはありません。1回に食べる量と回数を減らすように心がけましょう。



＜薄味を感じさせないコツを取り入れよう＞

料理の味つけを薄味にすることは、減塩に大きな効果があります。薄味でも、薄味を感じさせないでおいしく食べる工夫を調理に加えましょう。

◎酸・香・辛を利用する

焼き魚や揚げ物などは、塩をふりかけるよりも、レモンやゆずの絞り汁をかけるとおいしく減塩できます。お浸しやサラダなどには、酢・トマト・りんごなどの酸味を使ってみましょう。また、みそ汁やすまし汁は、薄味にみつば・みょうがなど香りの野菜を具にしたり、七味唐辛子やおろししょうがなどを吸い口に添えてみましょう。

◎割り醤油を上手に利用する

だし汁や酢などで醤油を割った「割り醤油」を使えば、減塩に効果的なうえ味も引き立ちます。

＜積極的に野菜を摂取しよう＞

野菜の中に含まれるカリウムは、体内の塩分を体外に排出する働きがあります。

野菜の目標摂取量は、1日350g以上となっていますが、茨城県民の摂取量は280g程度です。意識して積極的に摂取するように心がけましょう。

[illegible]

【生なら両手で3杯】



【ゆでたら片手で3杯】



※1日あたりの食塩摂取量と野菜の摂取量は、平成23年度の数値です。

2014 カレンダー

1 January 睦月



日付	行事名	場所	時間	対象者	問合せ
1日(水)	元日				
2日(木)					
3日(金)					
4日(土)					
5日(日)					
6日(月)	官公庁仕事始め				
	健康教室	⑤	13:30~15:00	一般	⑤
7日(火)	消費者相談	④	9:00~16:00	一般	④
	定期健康相談	⑥	13:30~15:00	一般	⑥
8日(水)	飲用井戸水水質検査受付	⑥	10:00~11:00	一般	⑥
9日(木)					
10日(金)					
11日(土)					
12日(日)	成人のつどい				
13日(月)	成人の日				
	消防出初め式				
14日(火)	消費者相談	④	9:00~16:00	一般	④
	定期健康相談	⑥	13:30~15:00	一般	⑥
15日(水)	心配ごと相談	⑤	13:00~15:00	一般	⑤
16日(木)					
17日(金)	巡回労働相談	①	10:00~14:30	一般	
18日(土)					
19日(日)					
20日(月)	健康教室	⑤	13:30~15:00	一般	⑤
	広報だいで2月号発行				
21日(火)	消費者相談	④	9:00~16:00	一般	④
	定期健康相談	⑥	13:30~15:00	一般	⑥
	一日年金事務所(出張年金相談)	②会	10:00~14:00	要予約	②民
	(予約先：水戸北年金事務所 ☎029-231-2282)				
22日(水)					⑤
23日(木)					
24日(金)	就職支援出張相談	④	10:00~15:00	一般	④
25日(土)					
26日(日)					
27日(月)	こころの相談	⑥	13:00~16:00	要予約	⑥
28日(火)	消費者相談	④	9:00~16:00	一般	④
	定期健康相談	⑥	13:30~15:00	一般	⑥
29日(水)					
30日(木)					
31日(金)					

※事業によっては、12:00~13:00が昼休みとなります。あらかじめご了承ください。
 ※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更となる場合もあります。

連絡先

④	中央公民館	72-1148
①	リフレッシュセンター	72-1149
⑥	保健センター	72-6611
①	役場庁議室	
①会	役場第1会議室	
②会	役場第2会議室	
④	役場第1分室会議室	
⑥	総務課	72-1114
④	企画観光課	72-1138
②	町民課	72-1112
⑥	福祉課	72-1117
⑥	健康増進課	72-6611
④	地域包括支援センター	72-1175
④	生涯学習課	72-1148
④	消防本部	72-0119
④	社会福祉協議会	72-2005
⑤	文化福祉会館	72-2005
④	水道課	72-2221
⑥	環境センター	72-3042
⑥	衛生センター	72-3076

救急協力当番病院

月日	病院
12月30日(月)~1月5日(日)	保内郷メディカルクリニック
6日(月)~12日(日)	慈泉堂病院
13日(月)~19日(日)	保内郷メディカルクリニック
20日(月)~26日(日)	久保田病院
27日(月)~2月2日(日)	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
 久保田病院 ☎72-0023
 保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

1月の納付のお知らせ

税務課 ☎72-1116

◆町民税 第4期分
 ◆国民健康保険税・介護保険料・
 後期高齢者医療保険料 各第7期分
納期限は1月31日(金)です。

延長窓口のお知らせ

毎週水曜日 午後7時まで

*町民課 ☎72-1112 *福祉課 ☎72-1117
 *税務課 ☎72-1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
 詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(平成25年12月1日現在)

★人口 19,505人 (-33)
 男 9,553人 (-18)
 女 9,952人 (-15)
 ★世帯数 7,668戸 (+5)
 (前月比)

FMだいで

が開局しました! 77.5MHz

「FMだいで」は、12月19日、20日の2日間にわたり行われた総務省による落成検査（申請通りの電波が発射されているかどうかの確認検査）に無事合格し、12月24日に開局となりました。いよいよ始まった「FMだいで」の放送を是非お楽しみください!

「FMだいで」の周波数は**77.5MHz**で、通常放送では行政情報を始め、町民の皆様へ身近な出来事や各種イベント、観光情報番組などを放送し、災害などの緊急時には被害の状況や避難に関する情報などを提供します。

FMだいでキャラクター
ななごん © 2013 FMだいで



町内の全ての
ご家庭に無償配布
される予定の
「緊急告知ラジオ」



FMだいでキャラクター ゴーくん ナナちゃん © 2013 FMだいで



12月16日に行われた「予備免許記念レセプション」の様子



12月24日に行われた開局記念テープカット

2月1日から、毎月1日の朝10時55分と夕方18時55分の2回、緊急信号の放送試験を行います。
緊急信号を受信したラジオは、最大音量で起動します。
災害時情報等を伝達するための大切な放送試験ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



スタジオ内での番組生放送の様子

■問合せ FMだいで ☎72-5210



依上地区



下小川地区



宮川地区



黒沢地区



上小川地区



袋田地区



初期消火訓練



自衛隊による炊き出し



赤十字奉仕団による炊き出し



薬剤師による安定ヨウ素剤についての説明



スクリーニング訓練



煙体験訓練

***** 平成25年度 大子町防災訓練 *****

11月17日に、平成25年度の大子町防災訓練が行われました。この訓練では、大規模地震の発生を想定した各地区の自主防災組織を動員しての避難訓練及び炊き出し訓練や、東海第二原子力発電所事故を想定した下小川地区住民の避難誘導訓練及び放射性物質のスクリーニング訓練などが行われました。その他にも、消火器を使った初期消火訓練、煙体験訓練、応急救命訓練など様々な訓練が行われ、参加した町民の皆さんは、熱心に職員からの説明を聞いたり、実際に訓練を行ったりして、防災に対する意識を高めることができた一日となりました。

※「広報だいで」に掲載されている写真を希望の方は、総務課 ☎72-1114までご連絡ください。